

# グローバル COE サマーキャンプ 2011 実施要領

## 実施目的

研究科の博士後期課程 D1, D2 生と博士後期課程進学予定の M2 生を対象に、彼らの研究発表および議論を通じて、グローバル COE が目指す生物の環境適応と生存戦略の理解を深めさせるとともに、英語での研究発表を実践させることにより、国際的な研究活動に必要な能力の養成を図る。また、アドバイザーヒアリングも兼ねるものとし、研究実験の単位認定と成績評価を行う。

## 実施概要

① 会場 淡路夢舞台国際会議場およびウェスティンホテル

② 期日 平成 23 年 8 月 24 日 (水) ~ 26 日 (金) の 2 泊 3 日

③ 参加者

- ・研究科の博士後期課程進学予定の M2 (BX コースで博士後期課程進学予定の M2 も含む) と、博士後期課程の D1 および D2 は全員参加する。D3 以上の参加については指導教員の判断に基づく。ポスドクについては、本人が参加を希望する場合は指導教員と相談して決める。
- ・教授・准教授は全員参加する。助教の参加者は実行委員会が調整する。国際リサーチフェローは原則として全員参加する。

## 発表形式

- ① D2 は英語で口頭発表し、質疑応答もできる限り英語で行う。スライドも英語で作成する。
- ② M2, D1, D2 は英語のポスターを作成し、日本語または英語で質疑応答を行う。
- ③ 助教の参加者のうち、数名 (実行委員会が調整する) は英語で口頭発表を行う。
- ④ 国際リサーチフェローは英語のポスターを作成し、発表と質疑応答を行なう。

## アドバイザーヒアリング

- ① アドバイザー教員による質疑はポスター発表時に行い、論文完成に向けた指導を行う。不可避の事情により参加できない学生については、9 月中に個別にアドバイザーヒアリングを行う。
- ② BX コースで博士後期課程進学予定の M2 もサマーキャンプでアドバイザーヒアリングを行う。